



ロータリーの友便り

ロータリーの友
地区代表委員

庄野 晋吉

(大阪RC)

(1)ロータリーの友・10月号推奨記事 ※推奨記事順
【13ページ】

4人のよねやま親善大使の座談会ですが、米山が取り組んできた「人づくり」の根幹が判る企画となっています。于さんは来日して約20年、名古屋で勤務し愛知ロータリーEクラブの創立を成し遂げた方で、自分が生きる目的は「自ら成長することと人に尽くすこと」で、これをロータリーを通じて学んだ、と。スタッフさんは来日して12年、別府大学で学びながら、故郷のスリランカに日本語学校を経営して、日本への留学と米山奨学生育成に努力中、と。金さんは米山奨学生となって20年、大宮で織物関係の仕事しながら、なんと知的障害者施設を大宮RCの理解を得て、70名もの障害者を支援している、と。

そして、小生が最も驚いたのは楊さんです。来日して9年、広島大学の研究員で「原爆体験の継承」をテーマとし、平和記念館でボランティア中ですが、その考え方が素晴らしい。日中関係に於いて人々が造り上げてきた友好関係を、国レベルではそれを無視する政治に怒りを感じている、としながら、日本人は多民族、多宗教、多文化に対する経験と理解が乏しく知識としてはあっても日本の思想が優先されてしまう、だから話を通じない、と。そこで御本人は言葉と心を尽くして親善への努力を続けたいと話しています。

小生も中国での業務交渉を多数経験しましたので楊さんが主張するところは理解できますが、自国民の民度を上げる事にも思いを馳せて欲しいところで、是非、この企画を御一読下さい。

【7ページ】

「ロータリーは例会から」という取り組みですが、ロータリアンの三大義務の第一に挙げられているのが例会出席です。いろいろなクラブの例会の工夫が記

載されていて、とても興味深い報告だらけです。

特に驚かされましたのは、11ページの「大阪ネクスTRC」の例会です。午後7時30分から始め食事は無し、卓話を聞いて全員でその卓話に質問、提案、助言、そしてツッコミを入れるのだそうです。平均年齢40代、一度参加してみたい例会です。

この例会に限らず、14クラブの例会が紹介されていますので、御一読願って自クラブの増と強の為に参考にして頂きたいと思います。

【3ページ】

今月のRI会長メッセージです。ポリオ撲滅の話ですが、内戦に苦しんでいるナイジェリアがこの1年間野生型ポリオの発症が無く、遂にポリオ常在国から除外され、アフリカからポリオが消えました。残るはアフガニスタンとパキスタンの2か国を残すのみとなった報告です。しかも今年の1月から9月半ばまでの発症も30例以下となっていて、最後の追い込みへの努力が大事な時を迎えているようです。

今後数か月が極めて重要な時となりますから、今月24日の「世界ポリオデー」を意識して、全てのロータリアンが認識を高め、資金を募り、強力な支援活動に邁進しようと呼びかけています。

確かにあと少しでポリオはいったんは撲滅するかも知れませんが、小生は地球上から貧困を無くさない限り、ポリオは再発する可能性が高いと思っていて、一旦抑え込んだとしても、継続して注力が必要と考えています。

皆様もポリオデーに際して御一考下さい。

【81ページ】

2620地区・IM2組の記念講演要旨です。高野山真言宗住職の講演で弘法大師の仏教の教えですが、



世の中を平和にするために「即身成仏」すなわち自分のこの身が仏の様になりなさいとの教えで、そのために「身業・口業・意業」をロータリーの精神を生かして「身密・口密・意密」に高めて下さいと説いておられます。

いろいろな喩を話しながら仏教の教えはロータリー精神に通じるものであり、「利他行」を実践しようと話しておられます。

これを読みますと、仏教とロータリー精神が、精神論上では同じ根っこだということがよく判りますが、仏教に限らず宗教の本質は同じ根っこなのでしょう。この話はラビンドランRI会長のヒンツ―教的な考え方に通じていると思います。

なお、「業」と「密」の違いを知るだけでも興味深い講演です。

(2)2660地区関連記事

【11ページ】大阪ネクスト

【12ページ】大阪船場

【49ページ】ROTARY掲示板

事務所住所変更(四条畷)

【64~65ページ】

ロータリー俳壇 大阪心斎橋…米田文郎
西村拓夫

大阪うつぼ…齊藤隆二

ロータリー柳壇 大阪西…鴨谷瑠美子

【67ページ】卓話の泉…パンのいわれ

吉田日士光(豊中南)

(3)その他注目記事

【39~41ページ】

「心は共に」4つのどの取組も素晴らしい。

【44ページ】

「ロータリーの6つの重点分野」をあらためて確認しておきましょう。

【45ページ】今月のパズルは易しそうです。